

「秋田県防災・減災行動計画」における 平成29年度実績の点検・評価について

平成31年3月12日

秋田県総務部総合防災課

「秋田県防災・減災行動計画」（平成28年3月策定）における平成29年度実績の点検・評価の結果は、次のとおりである。

1 点検・評価の対象項目

点検・評価の対象は、定量目標を設定した73取組項目とした。

2 点検・評価結果の概要

（1）テーマ別取組項目【資料1】

①テーマ1「災害に強いまちづくり」

定量目標を設定した26項目の取組目標のうち、「災害に備えたまちづくり」や「雪に強いまちづくり」に係る取組については、既存の施設の維持管理等を中心に行われたため、目標値に達しなかったものが多くみられた。その他の項目については、概ね順調に取組が進められている。

②テーマ2「災害対応力の強化」

定量目標を設定した26項目の取組目標のうち、平成28年度実績と同様、住民の円滑な避難や被災者の支援に必要となる「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」や「避難所運営マニュアル」の策定が遅れている市町村が多い。また、「避難行動要支援者の個別計画」の策定をはじめとした要配慮者関係の項目や避難所の環境整備に係る取組に遅れがみられる。

③テーマ3「地域防災力の強化」

定量目標を設定した15項目の取組目標のうち、自主防災組織の組織率や自主防災組織の指導者育成が目標に達しておらず、自助・共助による防災意識の醸成に課題がある。また、災害時に被災地支援を行うボランティアに係る項目も目標に達していない。

④テーマ4「消防力の強化」

定量目標を設定した6項目の取組目標のうち、「消防団の充実・強化」については、平成28年度実績と同様、多くの市町村でその条例定数充足率を満たしていない状況となっている。

（2）県・市町村の取組項目

①県の取組項目【資料2】

定量目標39項目について概ね順調に取組が行われているが、「橋梁長寿命化対策実施割合」「治山事業新規箇所数」「克雪化リフォーム実施件数」など15項目について、事業の優先順位等の関係もあり、目標数値を達成できていない。

②市町村の取組項目【資料3】

定量目標29項目のうち、17項目について目標値を下回った。特に、「災害対応力の強化」に係る取組項目のうち、住民の避難や要配慮者に関する取組に遅れがみられる。